

高松スポ推だより VOL.54



第 60 回全国スポーツ推進委員研究協議会(三重大会)
令和元年11月14日(木)・15日(金) 於：サオリーナ(津市)



第 51 回 四国地区スポーツ推進委員研修会
令和2年1月18日(土)・19日(日) 於：アスティ徳島



生涯スポーツ・体力づくり全国会議2020
令和2年2月7日(金) 於：松江市

**めざせ
オンリーワン!!**

第60回全国スポーツ推進委員研究協議会

(三重大会) 令和元年11月14日(木)・15日(金) 於：サオリーナ(津市)



安原地区 土居 忠義

令和元年11月14・15日の両日三重県の(津市産業・スポーツセンターサオリーナメインアリーナをメイン会場として第60回全国スポーツ推進委員研究協議会がメインテーマ「スポーツ・インライフを目指して」の基、全国各地より3,200名のスポーツ推進委員の参加にて盛大に開催されました。

開会式後、永年にわたり地域スポーツ振興に尽力されました個人・団体の表彰があり高松市では、柳川邦江委員が、(文部科学大臣表彰)・川西裕委員が、(全国スポーツ推進委員功労者表彰)・城門政文委員、今井由美子委員両名が、(全国スポーツ推進委員連合30年勤続スポーツ推進委員表彰)の映える受賞をされました。誠にありがとうございます。

講演では、現在、横浜DeNAランニングクラブ エグゼクティブアドバイザーの瀬古利彦氏が、「心で走る」と題して講演をされました。瀬古氏は、皆様もご存じの通り名実ともに日本長距離界、マラソンブームを牽引してきた第一人者です。現役時代は、近いライバルは人を強くすると表して当時のライバル宗兄弟との厳しい練習の駆け引きをしてレースに臨まれた事。現在は、2020東京オリンピックに向けての選手の指導・MGCの設立後に於ける(リーダー・監督・選手の意識改革)等を時にはユーモアを交えながら熱いトークでした。瀬古氏曰く、若い時には、練習で泣いて試合で笑うこの言葉は、全てのスポーツの共通点です。日頃多少ですが、陸上競技に携わる私に執って非常に有意義有る講演でした。講演後は、シンポジウム「新たな時代のスポーツ文化の確立に向けて」、2日目は会場を分散しての分科会が、開催されました。

私は、今回初めての参加でしたが、次回も機会があればスポーツ推進委員向上の為参加させて頂きたいと思っております。

祝 おめでとうございます♪♪

文部科学大臣表彰を受賞して

古高松南地区 柳川 邦江

令和元年、年号が新しくなり、お祝いムードが高まった時に受賞の連絡を頂きました。驚きと喜びと同時に、賞の重さに言い知れぬ緊張感が身体を駆け抜けました。

地区体協活動を含めると30年余りの長い年月を頑張ってきたのは、偏に校区の皆様や地区体協、スポーツ推進委員の仲間の支えと励ましがあったからの事だと改めて感謝の気持ちでいっぱいです。「東四国国体」での水泳審判や「ねんりんピック」でのダイヤゾーン・ボールとの出会い等々、何物にも代えがたい得難い経験が出来たことは、一生の宝物と言っても過言ではないと自負しております。

お陰様と有り難うの気持ちを忘れずに 頂いた賞に恥じないように頑張っていきたいと思っております。これからも皆様のご指導ご鞭撻のほど、宜しくお申しあげます。



全国連合会長功労者表彰を受賞して

林地区 川西 裕

令和元年11月14・15日に開催された「第60回全国スポーツ推進委員研究協議会三重大会」において、全国連合斉藤会長よりスポーツ推進委員功労者表彰をいただきました。これもひとえに城門会長並びにスポーツ推進委員の皆様のご支援・ご協力や地元体協・家族の協力なくてはと深く感謝しています。

今期で体育指導員に委嘱されて以来10期20年、あっという間でしたが、今後共皆さん共々、生涯スポーツの普及発展に寄与できればと思っています。

本当にありがとうございました。

～第51回 四国地区スポーツ推進委員研修会～

1月18日(土)・19日(日) 於：アスティ徳島

研修会に参加して

第1ブロック 木太南地区 綾野 栄治

1日目は表彰式の後、講演が二つありました。最初の講演は、現在大学で野球部の監督をしている方で「教育と野球」というタイトルで話があり、コミュニケーションの大切さを学びました。

2日目の分科会では、質問した人が85歳でスポーツ推進委員をされている方でびっくりしました。2日間の研修を、今後の活動に役立てていきたいと思っています。

第3ブロック 中央地区 泉川 美喜子

令和2年1月18・19日の両日、徳島県アスティ徳島での研修会に参加しました。高松市からの参加は48名。会場が満席状態の中、アトラクション「太鼓一家」の迫力ある演奏で背筋がピン!!

「教育と野球」の講演で、スポーツを通して、心の葛藤、人間としての関わりなど、感銘しました。次に「パラスポーツの普及に向けて」での講演、元車いすテニス日本代表岡部裕子氏が車いすテニスと仕事を両立しながらの前向きな話を聞き、東京オリンピック、パラリンピックが待ち遠しくなりました。

第2ブロック 亀阜地区 高橋 宏一

私は、四国地区スポーツ推進委員研修会で、他の地区の取り組みやスポーツ推進委員としての役割をさらに深く学ぶことができました。

その中でも、「教育と野球」と題した講演が心に残りました。将来性のある選手をつぶすのも活かすのも指導者だという事。私も指導者であるので、指導者の重要性を改めて感じました。

今回の研修会で学んだ事を様々なスポーツの場で発揮していきたいと思っています。

第4ブロック 多肥地区 笠村 由美江

岡部裕子さんの講演では、車いすテニスの動きを間近で初めて見ることができました。打点に入るのが一番重要で一番難しい、と元選手の生の声が聞けましたが、自在に動き回ってさすがと思いました。

分科会では、土庄町の取り組みについての話を聞きました。どこの地域でもお金や人員の面で課題がありました。私の多肥地区の活動でも特定の競技だけでなく、ニュースポーツも含め幅広い世代の方が十分楽しめて満足できるものを企画していきたいと思いました。

祝 令和元年度スポーツ推進委員協議会会長表彰を受賞して



木太地区 鎌田 恵理

令和2年1月18日徳島市で開催された「第51回四国地区スポーツ推進委員研修会」において会長表彰を頂きました。16年の経験を生かし新しいスポ推活動と地域との輪を広げていきたいと思っています。ありがとうございました。

檀紙地区 東原 志満子

令和2年1月18日、19日に徳島市のアスティとくしまで開催された「第51回四国地区スポーツ推進委員研修会」で会長表彰を頂き 光栄です。檀紙の女性スポーツ推進委員としてはまだ二代目で前任者の方から引き継いだ時は不安でしかありませんでした。しかし、16年も活動できたのもスポーツ推進委員の皆様、檀紙の仲間の支えがあったからだ感謝しております。これからも皆様のご指導を頂き頑張っていきたいと思っています。ありがとうございました。

木太北部地区 上原 誠子

この度は四国地区スポーツ推進委員会会長表彰を頂き、大変光栄に思います。平成16年に委嘱されてから16年間スポーツ推進委員を続けてこられたのは、諸先輩をはじめ、素敵な仲間や家族の支えがあったからこそと感謝しております。今回の受賞を一つの区切りとし、今まで経験したことを生かして、これからも地域の活動等に貢献していければと思います。本当にありがとうございました。

生涯スポーツ・体力づくり全国会議

令和2年2月7日(金) 於：松江市

生涯スポーツ・体力づくり全国会議 2020 に参加して

川添地区 山田 憲一

今回のテーマは「スポーツ・インライフ」生活の中にスポーツを取り入れ、ちょっとした時間に体を動かし、簡単にできる運動を毎日行う事を教えられました。

又、分科会では、障害者スポーツのリスクマネジメントのパネルディスカッションを聞き、来期の事業に活かせたらと思いました。



体力測定会

第2ブロック(於：鬼無小学校)R元.12.15

	6~64 歳	65~79 歳	計(人)
男 性	16 名	1 名	17 名
女 性	49 名	9 名	58 名
計(人)	65 名	10 名	75 名

大会結果

第9回高松市さわやかドッジボール大会

日時：令和元年12月1日(日) 於：高松市総合体育館

【フレンドリーの部】

優 勝：木太北部地区 準優勝：二番丁地区 3位：国分寺南部地区

【クイーンズの部】

優 勝：檀紙地区 準優勝：木太北部地区 3位：弦打地区



第12回高松市ダイヤゾーン・ボール大会

日時：令和2年2月2日(日) 於：高松市総合体育館

優 勝：川東地区 準優勝：弦打地区 3位：檀紙地区



発行／高松市スポーツ推進委員
 編集人／城 門 協 議 会
 編集／広 報 政 文 会
 印刷所／万 成 社
 題 字・高松市長 大西 秀人

副部長 石田 歌子

野が広がるようです。

今期を最後に後任にバトンタッチをする方もいると思いますが、多くの出会いに感謝し、経験したことを活かしながら、それぞれに目標を持ちスタートを切りましょう。

二年間、広報部活動にご協力いただきありがとうございます。

編集後記

【御悔み】
 森 千佳子(古高松)実父

スポーツ推進委員としての任期、二年間を終えようとしています。皆様方にとってどんな二年間だったでしょうか。少し慣れたという方もいると思いますが、来期からはスポーツ推の活動内容が変わり、新たな分野が広がるようです。